Creative Enzymes®

ヒト由来フーリン（組換え体）

Cat. No. NATE-0268

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	フーリンは、ゴルジ体に局在する二塩基性エンドプロテアーゼである。哺乳類細胞の分泌□路およびエンドサイトーシス□路において、多くの前□体タンパク質のプロテオリティックな成熟化を担う。フーリンはゴルジ体に局在する二塩基性エンドプロテアーゼであり、分子量は52.7 kDaである。哺乳類細胞の分泌□路およびエンドサイトーシス□路において、多くの前□体タンパク質のプロテオリティックな成熟化を担う。フーリンは、□になった塩基性アミノ酸からなるプロセシング部位で前□体タンパク質を切断する。フーリンの基質には、フォン・ヴィレブランド因子、トランスフォーミング□殖因子β1前□体、プロβ-セクレターゼおよびプロパラトルモンなどが含まれる。
用途	フーリンは、□殖因子、血清タンパク質（血液凝固系および補体系のプロテアーゼを含む）、マトリックスメタロプロテイナーゼ、受容体、ウイルスエンベロープ糖タンパク質、ならびに細菌性外毒素など、極めて多□なタンパク質前□体を切断する能力を有し、通常、コンセンサス配列Arg-Xaa-(Lys/Arg)-Argで規定される部位で切断が起こる。
別名	フーリン；プロホルモン転換酵素；ジベーシック部位プロセシング酵素；PACE；塩基性アミノ酸□部位切断酵素；塩基性アミノ酸□部位転換酵素；セリンプロテアーゼPACE；PC1；SPC3；プロタンパク質転換酵素

製品情報

種	ヒト
由来	バキュロウイルス感染Sf9細胞
形態	緩衝水溶液
活性	2,000単位/mL
緩衝液	10 mM MES（25℃、pH 7.0）中の溶液。1 mM CaCl2、グリセロール50%。
代謝□路	マトリックスメタロプロテアーゼの活性化（生物種特異的バイオシステム）；細胞外マトリックスの分解（生物種特異的バイオシステム）；デルタ-ノッチシグナル伝達□路（生物種特異的バイオシステム）；発生生物学（生物種特異的バイオシステム）；細胞外マトリックスの組織化（生物種特異的バイオシステム）；タンパク質のγ-カルボキシル化、輸送およびアミノ末端切断（生物種特異的バイオシステム）；グリピカン3ネットワーク（生物種特異的バイオシステム）
機能	エンドペプチダーゼ活性；金属イオン結合；神□成長因子結合；ペプチダーゼ活性；ペプチド結合；プロテアーゼ結合；セリン型エンドペプチダーゼ活性；セリン型エンドペプチダーゼ活性；セリン型エンドペプチダーゼ阻害活性
単位定義	1ユニットは、総反□液量25 µL、25℃において、MBP-FN-パラミオシン-ΔSal基質25 µgを6時間で95%まで切断するのに必要な酵素量として定義される。

保管・発送情報

保存方法	-20℃